

三重県へき地医療通信 第10号

発行元
三重県へき地医療支援機構（健康福祉部医療政策室）
電話 059-224-3370 発行日 平成20年2月29日

平成19年度三重県へき地医療研修会開催しました。

平成19年9月15日および16日、へき地医療の質の向上とへき地医療に携わる者の交流をはかることを目的とした、三重県へき地医療研修会を大台町の奥伊勢フォレストピアおよび宮川森林組合にて開催いたしました。へき地・地域医療に携わる方々、計59名が参加しました。

特別講演に揖斐郡北西部地域医療センターの吉村学先生より「地域医療は面白い」という題目で吉村先生の実践に基づく揖斐での地域医療をご講演いただきました。次に紀南病院鈴木孝明先生の司会で、ワークショップ「へき地に医師を呼ぶにはどうすればよいか」を開催し、参加者の方々の積極的な意見交換が行われました。15日夜には懇親会を行い、バーベキューを食べながら参加者それぞれのへき地医療への思いを語り合いました。翌日は2グループに分かれて、「講演：へき地でもできる感染症診療：町立南伊勢病院豊嶋弘一先生、小山直貴先生」と「実技研修：これで安心、AED講習会：県医療政策室山本毅主査」に参加し、終了となりました。



揖斐郡北西部地域医療センター
吉村学先生



ワークショップの様子



町立南伊勢病院小山先生の講演



AED講習会の様子

平成19年度東海三県へき地医療研修会開催しました。

平成20年2月16日、三重、愛知、岐阜のへき地医療の質の向上と交流を目的として、東海三県へき地医療研修会が岐阜県長良川国際会議場にて開催されました。55名の参加者があり、三重県からは国保報徳病院、紀南病院、県立志摩病院より発表がありました。医師不足、医師確保対策は各県とも共通の問題であり、それに応じた発表が多くみられました。

三重県新修学資金貸与制度について

三重県では医師確保に対する取組みとして、平成16年より修学資金貸与制度を発足させ、将来県内のへき地医療、小児・産婦人科医療等に従事する意思のある医学生に修学資金を貸与してきました。現在15名の医学生に貸与し、一定の成果は挙げていますが、現実的には県内の医師不足は深刻であり、より大きな成果が求められています。そこで、平成20年度より、新修学資金貸与制度として、制度の大幅な改訂および募集枠の拡大を行います。返還の条件に勤務医コースを新設し、へき地での就労義務や診療科の制限がないコース設定になっています。募集枠は年間55名です。制度の内容的には借り手の立場に立った制度設計を心がけ、やみくもに貸与金額の上乗せをするのではなく、無理のない返還免除条件を設定したのが今回の制度のアピールポイントです。

貸与金額 入学生 1517800円
次年度以降 1235800円

返還免除条件 へき地プログラムの場合
小児科・産婦人科 県内6年勤務(内2年はへき地勤務)
内科・外科 県内7年勤務(内4年はへき地勤務)
勤務医プログラム* 県内10年勤務(へき地義務なし)

*勤務医プログラムは県内救急告示病院にて、救急医療に関連のある診療科(ほぼすべての診療科)で、通常の勤務をすることが条件です。救急医療に専従する必要性はありません。基本的には美容整形等の特殊な診療科以外であれば、特に診療科の制限はありません。

**三重で医者しよう！
よし、やろう！**
—医師修学資金貸与者大募集—

2007年度ミス日本グランプリ 萩美香 (三重津市出身)

貸与金額 入学生 1,517,800円 次年度以降 1,235,800円
返還免除条件 へき地プログラムの場合…小児科、産婦人科 県内6年勤務(へき地勤務2年) 内科、外科 県内7年勤務(へき地勤務4年) 県内勤務医(※)プログラムの場合…県内10年勤務(へき地義務なし)

詳しくは三重県健康福祉部医療政策室までお尋ねください
TEL : 059-224-3370 E-mail : iryos@pref.mie.jp
<http://www.pref.mie.jp/iryos/syugaku/bosyu.htm>

三重で熱い医者やるでえ!!
—医師修学資金貸与者大募集—

2007年度ミス日本グランプリ 萩美香 (三重津市出身)

貸与金額 入学生 1,517,800円 次年度以降 1,235,800円
返還免除条件 へき地プログラムの場合…小児科、産婦人科 県内6年勤務(へき地勤務2年) 内科、外科 県内7年勤務(へき地勤務4年) 県内勤務医(※)プログラムの場合…県内10年勤務(へき地義務なし)

詳しくは三重県健康福祉部医療政策室までお尋ねください
TEL : 059-224-3370 E-mail : iryos@pref.mie.jp
<http://www.pref.mie.jp/iryos/syugaku/bosyu.htm>

詳細はホームページ
<http://www.pref.mie.jp/iryos/syugaku/bosyu.htm>
問合せは
三重県健康福祉部医療政策室
TEL : 059-224-3370 まで

左記の如く、魅力的なポスターを作製し、県内のみならず他都道府県にも広く広報しております。
モデルの女性は三重県津市出身2007年ミス日本グランプリの萩美香さんです。

【三重県へき地医療支援機構】
三重県へき地医療支援機構は、国のへき地保健医療対策に基づき平成15年度より三重県健康福祉部に設置されており、へき地医療での勤務経験のある医師が専任担当官として配置されています。